

応募方法

1人俳句三句、短歌三首、川柳三句以内（未発表のものに限る）。はがきに作品・住所・氏名・応募する壇名をはっきり書き、〒989-0292 白石市大手町1-1 白石市総務課へ。はがき一枚に短歌、俳句、川柳の併記は不可。毎月15日締め切り。Eメールでも応募できます。（☐koho@city.shiroishi.miyagi.jp）

市民文芸

歌壇 岩崎聰之介選

歛ふるう丸きわが背へはらはらと柿落葉降る
此処十鉢
リズムカル松の剪定進みゆく夫よ頑張れ空真澄
む秋
母を待つが独りブランコ漕げる子よ幼き頃のわ
が子にも似つ
一等米多しと聞く秋さつそくに炊き食いたし配
達待ち遠し
白樺の谷をゆるゆる這い上り霧は山上の我を巻
き来る
はらこ飯家それぞれの味ありき津波のまえの故
郷なつかし
夫の里で「ブスキノコ」と呼ぶ埃茸白肉美味と
ふ一度食うてみたし
大手へとつづく石畳を友とわれ舞いくる紅葉追
いて手に受く
ひさびさに河川敷にて芋煮会わが生日を家族祝
い呉る
プランターに種を蒔きたり麦仙翁紅紫の花を思
いつつ
阿部かつみ

【評】一首目、十鉢は耕野に近い。斯く冬迫る山畑に幾年、ご高齢の作者に去来する思いの数々は深からう。
二首目、梯子の旦那さまと高く青い空。うたの流れの微妙な切れが効果的。
三首目、独りプランコが働いている。母としての切なかつた音が憶われるのである。

俳壇 山家弘子選

野菊摘み亡き夫の待つ家路かな
雲の影花野に落とし流れゆく
焼き芋の落ち葉の香り残りをり
木守り柿ひとときわ赤き霜の朝
宿題の百マス計算星月夜

佐藤 隆志
佐藤 昇
木村 明美
山田 もも
菊地せつ子

柳壇 四竈英夫選

山門や小春に一歩促され
風強し路上をかける枯葉かな
蔵屋敷寿丸中庭石路の花
悠々と輪をかく鳥や天高し
白々と未明白鳥の啼く声す
【評】一句目、長年連れ添ってきた夫が亡くなった。いつも畑仕事の帰りを待っていてくれる。野菊のように素朴で優しい人だったのだろう。悲しさ切なさ伝わってくる。
二句目、美しい大花野に見惚れていると、大きな黒い影が流れていく。それが雲と分かったときの驚き。
三句目、焼き芋を食べていると落ち葉の香りがする。そのことに気付く感性が光る。

唯一無二長い道のり平和賞
四苦八苦孫の手借りてスマホかな
日めくりも残り少なくパラパラと
郵便料値上げ前にと書き急ぐ
秋日和部落総出の運動会
売れ行きが絶好調のおつとめ品
テレビ観る早めのスイッチ居眠りし
寒くなり暑さ恋しい昨日今日
舌つづみ地産地消や農業祭
学校の出来事うれし孫自慢
末吉アツ子
菊地せつ子
遠藤 舞
大庭美智子
遠藤 松雄
佐藤 啓子
菊川いつ子
志村かつい
星 明
我妻 孝則

【評】一句目、ノーベル平和賞を受賞した日本被団協。ノーマア広島、ノーマア長崎、ノーマア戦争と絶叫した代表の言葉が世界に響いた。
二句目、便利なスマホも使いこなすのに四苦八苦。孫に教えてもらい何とか使えるのはほんの一部。自由に使いこなせるのはいつの日か。
三句目、着ぶくれの身とは反対に日ごと痩せ細る日めくり暦。新しい年を迎える喜びよりも、やり残したことが次々浮かび、慙愧の念にかられる。

Shiroishi Market

フレッシュマーケット

～地元農産物の魅力を発信～

地元の農産物や直売所などの魅力をお届けします。
～白石市農産物直売所連絡協議会は、地産地消を推進！～



▲市内の美味しいが盛りだくさん！



▲カフェメニューで好評の「スパイシーカレー」

にぎわいの拠点 「おもしろいし市場」

平成31年4月にオープンした「おもしろいし市場」。地元産を中心とした新鮮農産物や農産加工品、物産品を豊富に取りそろえています。また、併設する「カフェSUNSUN小十郎」では、市内産ササニシキや旬の野菜を使用するなど、地産地消に取り組んでいます。

1月3日(金)は、初売りイベントを開催！ 皆さんぜひお越しください。

●営業日時 1月1～2日を除いて毎日9:00～18:00
☎26-9778

☎農林課 ☎22-1253

皆さんからのすてきな情報を待っています！



▲幅員が広がった道路でテープカットをする関係者

念願の道路がついに完成！

中河原白石沖線で開通式

11月22日、国道113号と市道沖ノ沢郡山線を結ぶ都市計画道路「中河原白石沖線」の開通式を東町四丁目地内で行いました。開通式には地元住民など約40人が出席。この整備により幅員の狭さや歩道がないなどの課題が解消され、都市内交通の円滑化、通学する児童などの安全性が向上しました。



▲1日数量限定「いちごのミニパフェ」を手渡す高校生

高校生発案の地域の交流拠点

Cafe Lunaオープン

12月から、白石市移住交流サポートセンター「109-one」で白石高校生がカフェ「Cafe Luna」をオープンしています。「老若男女が交流できるスペースを作りたい」と発案したカフェ。2月20日(木)までの期間限定オープン、営業日など詳細は次の二次元コードをご覧ください。



▲Instagramアカウント

まちかどズームイン



▲砂糖ゆきさんのイラストで新たに生まれ変わった正面看板

今後も愛される図書館に

図書館まつり

11月24日、市制施行70周年・図書館創立110周年・図書館建設50周年を記念し、図書館まつりが開催されました。この日は本市出身のイラストレーターで絵本作家の砂糖ゆきさんが描いた新たな正面看板をお披露目。砂糖さんのトークショーや本の交換会、図書館体験ツアーなどが行われ、多くの人でにぎわいました。



▲植樹祭参加者で記念撮影！

第48回全国育樹祭開催記念

「みやぎバットの森植樹祭」

12月14日、不伐の森で「みやぎバットの森植樹祭」が行われました。この日は、約90人がバットの材料のアオダモやこけしの材料のミズキなど40本を植樹。植樹祭後には益岡公園野球場で、楽天野球団主催の野球教室が行われ、会場は参加した子どもたちの元気な声があふれていました。